

みんなで日高自然体験！（夏編）

趣旨 自然体験活動をととして、日高の自然に楽しみながら、達成感、自己肯定感の向上を図り、親子の絆を深める機会とする。

企画運営のポイント

1. 参加家族間での交流が生まれ、連携団体内でのピアサポートの契機となるようなグループを編成し、ゆとりをもったプログラムを実施した。
2. 野外炊事への興味・関心をもてるように、ダッチオーブンをを使うなど、ひと工夫加えた野外炊事活動を実施した。

期日 令和5年9月9日（土）～9月10日（日）

対象 連携団体に所属する親子

人数 小学生4名、中学生2名、保護者6名、引率職員1名 計13名

内容

9/9（土）

- ① 開会式
- ② オリエンテーション
- ③ レクリエーション（アイスブレイク、キンボール）
- ④ ベッドメイク
- ⑤ アウトドア・クッキング
（釜飯、まるごとキャベツポトフ、ローストポーク、和牛ステーキ）
- ⑥ たき火（ミニキャンプファイヤー）

9/10（日）

- ⑦ 激流！沙流川ラフティング
外部指導員 有限会社北海道アウトドアアドベンチャーズ
- ⑧ 閉会式

参加者の声

- ・体育館でのレクも、外でのクッキング、ラフティングもすごく楽しかったです。様々なジャンルの遊びで自然を感じながら楽しめました。
- ・野外料理は沢山経験あったのですが、ダッチオーブンを始めて使って、とても貴重な経験ができました。今後使ってみようというきっかけになりました。何よりこちらの職員さんがいなければ、これほど楽しい経験はできなかったと思います。
- ・皆さん、仲間のように親しみやすく、沢山楽しませていただき最高でした。

【成果】

- ・事業アンケートにおいて、「事業全体を通してどうでしたか」の問いに対して全ての参加者が「満足」と回答し、自然に親しみながら、本事業のねらいを達成することができた。
- ・アウトドア・クッキングでは、「ダッチオーブンを今後使ってみたい」というアンケート結果も見られ、事業終了後も自発的に野外活動に取り組もうとする意欲が認められた。

【課題】

- ・ゆとりをもったプログラムの場合、ゆとりが間延びにならないように参加者が楽しめるような事前の準備しておく必要がある。

